

学校教育目標
心豊かで しなやかに
生きる力を育成する

西ノ京

京都市立西ノ京中学校
学校だより ⑥
令和元(2019)年9月27日
校長 内田 隆寿

2019 学校祭の開幕です！

学校祭スローガン ～ 完全燃 SHOW ～

新しい年度が始まってから半年が過ぎ、さわやかな風を感じる秋となりました。秋は、一年の中で最も充実し実り多き時期です。世間では「スポーツの秋」「文化・芸術の秋」などと言いますが、この西ノ京中学校でも、令和元年度の学校祭がいよいよ幕を開けました。今年の学校祭スローガンは、『完全燃 SHOW』です。このテーマを目標に、学校祭（体育祭・文化祭・合唱コンクール）に向かって、学年・学級全員が一致団結して取り組みます。

本校の学校教育目標である「心豊かで しなやかに 生きる力を育成する」の「生きる力」とは、これから変化の激しい社会において、子どもたち一人一人が自らの個性を發揮し、困難な場面に立ち向かい、未来を切り拓いていく力です。そして、このために必要となるのは、自ら学び自ら考える力などの「確かな学力」、他人を思いやる心や感動する心などの「豊かな心（人間性）」、たくましく生きるための「健やかな体（健康や体力）」の3つの要素です。これらは、けっして教科の授業だけで身に付くといったものではなく、家庭や地域と一緒にになって育むものであることから、これまで学校で取り組んできた日頃の学習活動の成果を発表し、保護者や地域の皆様にもご覧いただくこの機会は、大変意義のあるものだと考えています。この行事を通して、生徒一人一人が自らの力を試したり伸ばしたりして、心も身体も、そして人としての魅力も大きく成長させることはもちろんのこと、全員でひとつのことにつき組むことで、他者を理解し、仲間として心の絆を深め成長していく姿を皆さんとともに共有できればと思います。

第1弾 活気に満ちた 体育祭 速報！

9月25日（水）、学校祭の第1弾「体育祭」を朱雀グランドにて開催しました。午前中は心地よい風はあったものの、あまりにも天気が良すぎてか、直射日光を浴びる生徒席で普段とは全く違う緊張感も手伝って体調不良になる生徒が何名か出ましたが、それでも徐々に暑さにも慣れ、応援なども盛り上がりながら何とかすべての競技を無事終えることができました。

この体育祭は、個人で順位や記録を競う種目もありますが、学級対抗・色別対抗でポイントを競う以上、どの種目ひとつとっても手を抜くことはできません。まさしく、クラスの絆・団結が試されます。学級や色が心ひとつに互いに協力し合い、励まし合いながら各種目で完全燃焼し、終了後には結果にかかわらず、互いに健闘を称え合う（今話題のラグビーで言うと「ノーサイド」）そんな一日になったと思います。

当日、朝早くから生徒の応援に駆け付けてくださったご来賓・保護者・地域の皆様、本当にありがとうございました。皆様の温かいご声援のおかげで、生徒たちもより一層躍動できたのではないかと思っています。生徒たちは、これを励みに1週間後の文化祭・合唱コンクールに向けて、今度は文化の面でもうひと頑張りいたします。引き続き、学校（10/3文化祭）、京都こども文化会館（10/4合唱コン）に足をお運びいただきますようよろしくお願ひいたします。



～ 体育祭の気になる風景～

